



学校法人 / 専門学校  
日本マンガ芸術学院  
NAGOYA

〒453-0804 名古屋市中村区黄金通1-16

フリーダイヤル(0120)353-816 TEL(052)483-3151[代表] FAX(052)483-2663

ホームページアドレス <https://www.ndanma.ac.jp/nma/>

Eメールアドレス [info@ndanma.ac.jp](mailto:info@ndanma.ac.jp)



[校長] 成 光雄

入学相談室



→ 本校の特色

■メディアアート分野に特化した中部初の専門学校

日本マンガ芸術学院では時代に即した教育を提供する為、毎年カリキュラムとコースの見直しを図り、「今」現場で求められているスキルを習得することができます。

■3年課程×午後授業

ニチマの授業は『3年課程×午後授業』！ 朝の通学時間が必要な人や、午前中にアルバイト等をした人など、ライフスタイルに合わせた選択ができるようになります！

■選べる2年課程

マンガ・コミックイラストコースでは「2年課程」を選択することもできます。学費の都合や、早くスキルを身に付けて社会で働きたい人など、それぞれの目的に合わせて選択できます！

■3つのコースで専門性を磨く

◇マンガコース

キャラ創作やストーリー構築、コマ割りや背景描写などマンガ制作技術を基礎から修得。

◇コミックイラストコース

アナログ、デジタルでのイラスト表現、キャラデザインなど幅広いスキルを身に付けます。

◇小説クリエイトコース

文章執筆の基礎からストーリー創作を実践的に学び、小説家、ライター、構成作家、出版編集者など文筆家を目指します。

■プロフェッショナルを意識した実践的な授業

業界デビューを強く意識した学習理念を元に、マンガ創作やイラストを基本からしっかり学べる独自の環境とカリキュラムを用意しています。プロの漫画家や豊かな個性と能力を持つ教員講師陣が集結し計画的に指導します。

■プロデビュー&就職サポート

1年次から定期的に「キャリアデザイン」としての授業を実施し、着実な進路指導&カウンセリングを行います。出版社、編集社、ゲーム・アニメ制作会社、Web・映像制作会社、広告制作会社などの情報収集を早めの時



期から実行し、自分の目標に合った企業への就職活動を行います。また、卒業後に一般就職や契約社員などの仕事をしながらデビューを目指す「兼業作家」を志望する学生にも、希望に沿った企業訪問、応募書類作成、面接対策などの指導をします。

→ 学科説明

メディアアート学科 (専門課程)

マンガコース (昼・2年/3年)	マンガ基礎、ネーム制作、基礎描写、基礎テクニック、応用テクニック、実践テクニック、デジタルコミック、アシスタント技術、原稿作品制作、その他
コミックイラストコース (昼・2年/3年)	基礎描写、コミックイラスト、イラスト描写、CGイラスト、CG技術基礎、CG技術応用、デッサン、マンガ基礎、描写技術、その他
小説クリエイトコース (昼・3年)	文筆基礎、文章表現、小説作法、発想実習、プロット制作、創作技法、コラボレーション、デジタルスキル基礎実習、その他

→ 卒業後の進路状況—主な就職先 (過去3年間卒業生実績)

漫画家、コミック・イラストレーター、小説家としてのデビューを目指します。講談社・集英社・小学館をはじめとする出版社でのプロデビュー、イラスト・デザイン系制作会社や事務所での就職や作品採用などの進路をサポートしています。また、一般就職もできるよう、提携会社による学院内説明会も行っています。

→ 特典

■充実した『AO入学特典』

◇PC購入費10万円を学院負担！

個人用ノートPCを使用することで時間や場所を選ばないインターネットやIT環境を活用した学習が可能です。

◇入学前の特別セミナー受講！

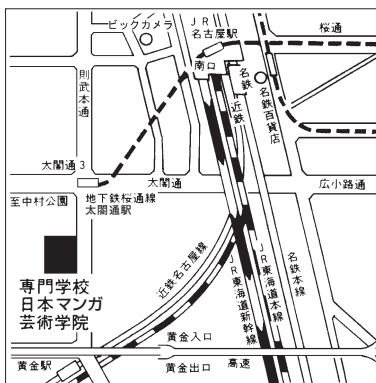
高校生のうちに学院でテーマ別の模擬授業を体験することができます。(10月~12月に計6回)

◇入学後の夜間講座受講！

デザイン・イラスト・マンガより選べる講座を週1回×1年間受講することができます。(受講料25万円相当)

就職状況 (2024年3月1日現在)

	2023年度	2022年度
卒業者数	56	46
就職希望者数	36	32
関連分野 就職者数	11	14
関連外分野 就職者数	22	11
進学者数	0	0
求人会社数	250	250
求人人数	400	400



→ 本校への交通機関

地下鉄桜通線「太閤通」駅下車、④番出口左へ徒歩3分。  
名古屋駅からは徒歩15分。

# 学校概要

全国高等学校進路指導協議会統一様式準拠

創立	昭和42年	教員数	43名（常勤 14名 非常勤 29名）
認可	平成22年	在籍学生総数	[2023年度] 135名（男子 42名 女子 93名）
法人名称	学校法人 敬道学園		[2022年度] 140名（男子 39名 女子 101名）
課程名	文化・教養専門課程	校舎面積	3171.99㎡
建学の精神（沿革） 教育方針	本校は、日本発信の創作文化に誇りを持ち、先進性と真の創造力を健全に育成することを目的としています。また、優れた専門性を持ち、時代のニーズを的確に反映できる実力と人間性を兼ね備えた人材の育成をおこない、本学で学ぶ学生たちに活力ある教育、学習環境を提供し、表現・創作活動の支援体制作りを実践します。	建物の構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 9階建
		寮	有
		主な施設設備の概要 （厚生施設を含む）	施設／図書室、PC教室、録音スタジオ、アフレコルーム、ライブスペース、写真スタジオ 設備／PC、録音機材、VTR装置など

学科・コース名 （昼・夜）	メディアアート学科 マンガコース  （昼）	メディアアート学科 コミックイラストコース  （昼）	メディアアート学科 小説クリエイトコース  （昼）
修業年数	2年／3年	2年／3年	3年
募集定員	105名		
推薦入試	願書受付期間	2024年10月1日(火)～定員になり次第締め切り	
	推薦基準	1) 高等学校、専修学校、短期大学、大学の卒業見込者で学校の推薦を受けた方 2) 本校専願	
	選考方法	書類選考（入学願書、推薦書、調査書）	
	選考料	20,000円	
	推薦定員	募集定員の15%程度	
	専願・併願区分	専願	
一般入試	願書受付期間	2024年10月1日(火)～定員になり次第締め切り	
	選考方法	書類選考（入学願書、調査書）	
	試験科目		
	選考料	20,000円	
AO入試	有（専・6／1(出)～募集定員の75%）		
授業時数	年間授業時間	一般科目	
		専門科目	1,200時間
		実習	
週授業時数		30時間（週5日制）	
学費	入学金	250,000円	
	年間授業料	[2年課程] 800,000円 [3年課程] 640,000円（1年次）	
	設備費など	100,000円（1年次）	
経費	教材費	40,000円～70,000円（1年次）	
	その他の経費	130,000円（学校行事費、進級卒業関連費等）	

就職あっ旋の方法	課外活動の種類	利用できる奨学制度・特待生制度
キャリアデザインにより、自己分析、業界情報と知識、職業意識を高め、就活テクニックを学ぶ。個人カウンセリングを基本とした進路希望と各企業、プロダクション、出版社、作家からの求人情報、各種依頼を適切にマッチングさせる。希望によっては一般就職進路に対する情報やサポートもおこなう。	海外・国内研修▶海外研修や東京研修など、地元や校内だけでは体験できない、見学や実習、経験や行動を通して、グローバルな意識や感覚、業界理解を深める。 校外イベント参加・実習・展示・発表会▶学外人脈や各種イベントを通じての交流と経験。自己表現や作品発表の場を積極的に設ける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学院奨学金</li> <li>●AO奨学金</li> <li>●指定校推薦奨学金</li> <li>●学校推薦奨学金</li> <li>●リカレント奨学金</li> <li>●日本学生支援機構奨学金（JASSO）</li> <li>●日本政策金融公庫教育ローン</li> <li>●銀行などの他民間金融機関ローン</li> <li>●高等教育の修学支援新制度</li> </ul>

特記事項（体験入学・見学会・その他）
<ul style="list-style-type: none"> <li>●体験入学（毎月開催） はじめての方でも安心の体験講座。授業を選んで受講する実践講座や学費相談もできます。保護者の方向けの説明・相談会も行っています。 【体験入学開催日】 5/11(土)・5/18(土)・5/25(土)・6/8(土)・6/15(土)・6/22(土)・7/6(土)・7/13(土)・7/14(日)・7/20(土)・7/21(日)・7/27(土)・7/28(日)・8/3(土)・8/4(日)・8/24(土)・8/25(日)・9/14(土)・9/21(土)・10/12(土)・10/26(土)・11/9(土)・11/23(土)・12/7(土)・12/21(土)・1/18(土)・2/1(土)・2/15(土)・3/8(土)・3/15(土)・3/22(土)</li> <li>●学校見学（学院休館日を除く） 随時、学校見学や個別相談を受け付けております。事前にご予約ください。</li> <li>●各種推薦入学および各種入学特典 AO入学や指定校推薦入学、社会人入学など。各種学費サポート制度もあります。 ※詳しくは、お気軽にお問い合わせ、もしくはホームページなどをご確認ください。</li> </ul>

文化  
教養  
分野